

令和6年2月26日
中央図書館

図書館ブックボックスの運用開始について

1 主旨

区立図書館では、図書館の開館時間での利用ができなかった方を含め、より多くの方が通勤・通学の際などに予約資料を受取れる図書館ブックボックスについて、小田急電鉄の協力により、小田急線下北沢駅に設置するモデル事業を令和6年4月から開始する。

2 図書館ブックボックスの設置内容

(1) 設置場所

小田急線下北沢駅の中央改札口の外のエレベーター横（配置図参照）

(2) 大きさ・形状

約1㎡のスペースに設置する34のボックスを備えた宅配ロッカー（姿図参照）
（1ボックスあたり最大5冊まで収納可能）

3 利用方法

- ① 利用者は、インターネット・窓口等で資料の予約時に図書館ブックボックスでの受取りを指定する。
- ② 予約確保のできた資料を図書館カウンター下北沢の受託者が、図書館ブックボックスへ搬送する。
- ③ 利用者は、利用カードのバーコード読取りで該当ボックスの予約資料を受け取る。（ボックス内の保管期間は3日間程度、保管期間経過後は図書館カウンター下北沢で引き取り保管する。なお、貸出期間は保管期間を含め2週間。）
- ④ 利用者は、貸出期間内に読み終えた資料を、最寄りの図書館・図書室・図書館カウンターのブックポスト・窓口に戻却する。

4 利用時間

小田急線下北沢駅の始発（午前5時ごろ）～終電（午前1時ごろ）の間

5 概算経費

購入・設置経費 約7,000千円

運営委託経費 約4,000千円/年

維持管理経費（賃借料・電気代を含む） 約1,000千円/年

6 今後のスケジュール（予定）

令和6年4月1日（月）～ モデル事業による運用開始

令和6年度 評価・検証

令和7年度以降 今後の方向性の検討、新たな取り組み実施

<配置図>

切符売場	車椅子対応トイレ
補償所	コインロッカー
定期券売場	エレベーター
みどりの窓口	案内所
トイレ	レンタカー 駅レンタカー営業所

工事等により、内容が変更になることがあります。

ブックボックス
設置場所（予定）2019年3月現在
Copyright © Jorudan Co.,Ltd.

<姿図（参考写真）>



バーコード読み取り部

※写真はイメージであり、デザイン等は変更予定。